

## 施工説明書

本施工要領書、及び取扱説明書の指示に従った場合のみ製品保証の対象となり、この製品に定められた性能とその安全性を保証するものとします。

### 1 安全上の注意

#### 1. 記号の説明

- 以下に示した注意事項は状況によって重大な結果（傷害・物損等）に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- 取り付け工事は、水道法、その他の地方自治体の法令、および地方自治体の条例、規則など各種法規に従って行ってください。
- 施工完了後、正常に作動することを確認し、取扱説明書にそって使用方法、お手入れの仕方をお客さまに説明してください。

	「してはいけません」 一般的な禁止記号です		「注意してください！」 必ず読んで、記載事項を守ってください
	「分解してはいけません」		「指示通りにしてください！」 一般的な行動指示記号です

#### 2. 注意事項

- 修理技術者以外の方は、水栓本体内部を分解しないでください。故障や水漏れの原因となります。
- 製品に強い力や衝撃を与えないでください。故障や水漏れの原因となります。
- 湯水を逆に配管しないでください。水を出そうとしたのに湯が出て、やけどをすることがあります。
- 同梱の部品以外は使用しないでください。故障や水漏れの原因となります。
- 寒冷地では使用しないでください。凍結により故障や水漏れする危険性があります。
- 温泉水には使用しないでください。温泉成分により器具が腐食する等の恐れがあります。
- 給湯の温度設定は 80℃以下にしてください。水栓の故障またはやけどの防止になります。
- 各接続部は確実に接続してください。確実に接続されていないと、水漏れの原因となります。

### 2 本製品の仕様と使用条件

給湯設定温度	80℃以下
使用可能水質	飲用可能な水道水（温泉水不可）
使用環境温度	0～40℃ 但し、内部の水を凍結させないでください。
給水、給湯接続	G 1/2
圧力条件	0.05MPa（流動圧）～0.75MPa（静水圧） 給水圧力≧給湯圧力
取り付け条件	水栓取り付け穴：φ35 カウンター厚：6～40mm

#### 給水・給湯圧力

最低必要水圧	0.05MPa（流動圧）
最高水圧	0.75MPa（静水圧）

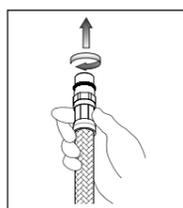
\* 給水圧力と給湯圧力の差を小さくしてください。温度設定が容易になります。

#### その他の条件

\* 給水・給湯圧力が0.75MPaを超える場合は市販の減圧弁などを使用し、0.2～0.3MPa程度に減圧してください。

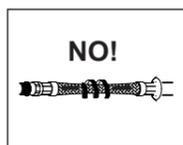
### 3 施工上の注意

器具を取りつける前に必ず給水・給湯管内のごみ、溶接時の破片や麻糸またはその他の異物が管内に残らないよう完全に取り除き管内をよく洗い流してください。管内の不完全な洗浄や一般の給水網を通して器具の中に異物が混入すると故障の原因となることがあります。

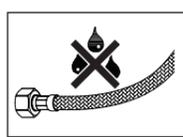


O形リングシール付コネクターは手でまわしながら圧着するまで締めてください。

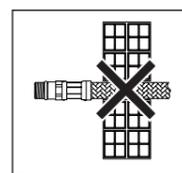
工具は絶対に使わないでください。



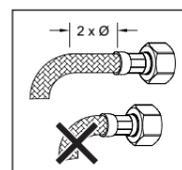
ホースをねじ曲った状態あるいは引っ張った状態で設置しないでください。



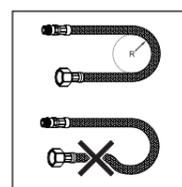
設置後のホースは、いかなる物質も接触し続ける状態にしないでください。ホースの損傷や破裂をまねく恐れがあります。



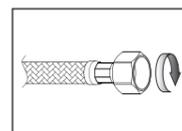
ホースを壁の中に埋め込まないでください。



ホースを曲げる場合は、ホース差し込み口からパイプの外径の約2倍の長さ以上の直線部分を維持してください。



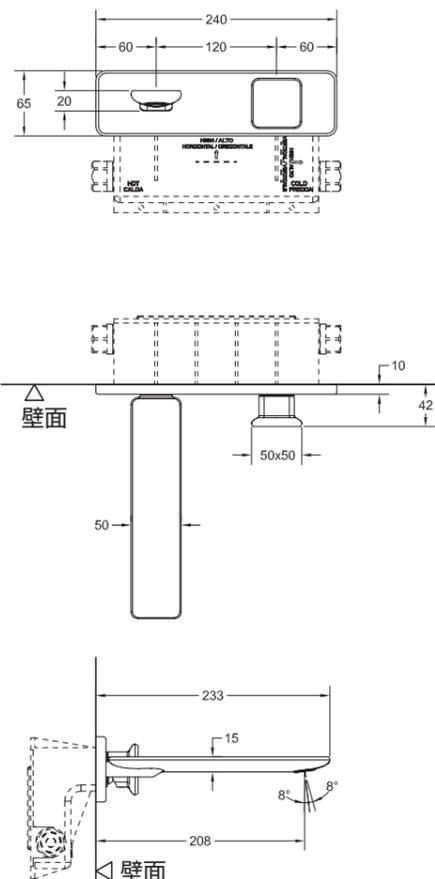
ホースを曲げる際は、最小曲げ半径 60mm 以上を守ってください。



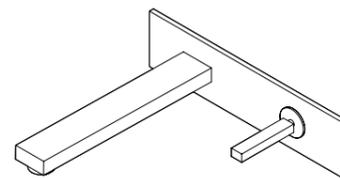
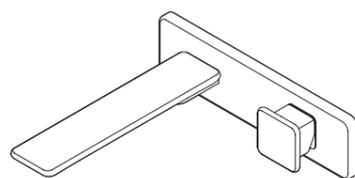
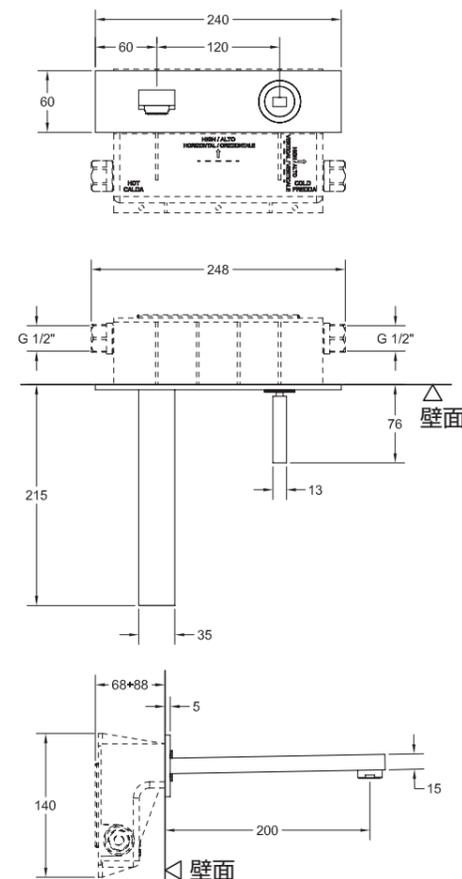
ナット付コネクターは手でしっかり締めつけてから、適合するレンチで締めつけてください。ゴムパッキンの場合は、締めすぎに注意してください。

### 4 寸法図・完成図

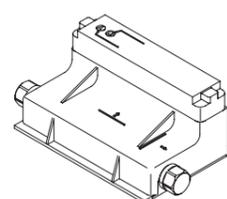
アイスパ：GS-41088.031  
壁埋込タイプ  
ポップアップ機能なし



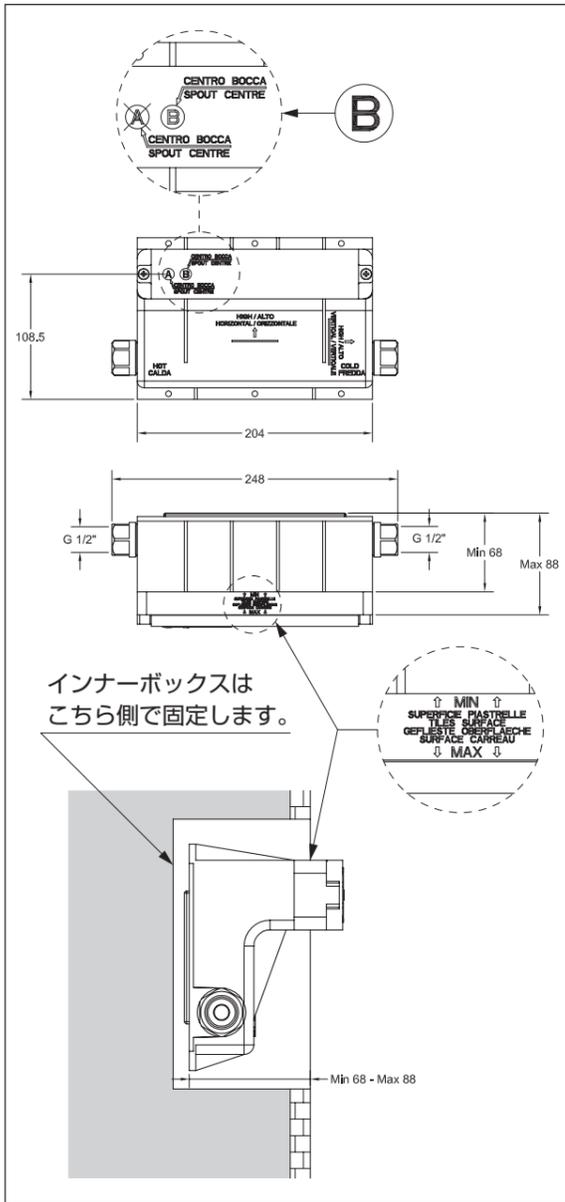
レットタンゴロ：GS-20688.031  
壁埋込タイプ  
ポップアップ機能なし



壁付用インナーパーツ  
GS-20497.031



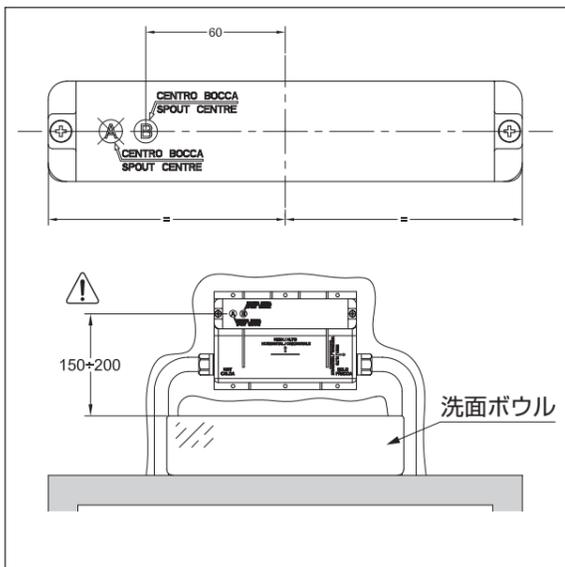
## 5 取り付けの前に



Ⓑの位置が吐水口のセンターになります。

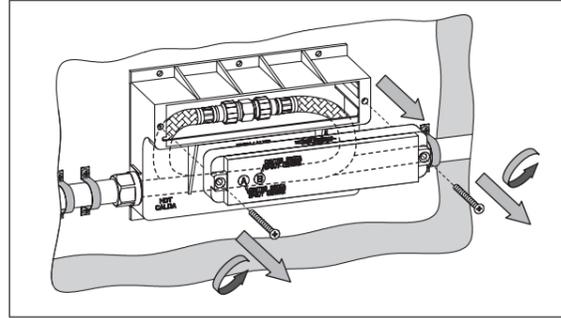
壁の仕上げ面がインナーボックスに表示してあるMINとMAXの範囲にくるようにインナーボックスを固定します。

吐水口のセンターはインナーボックスの中心から60mm左側になります。

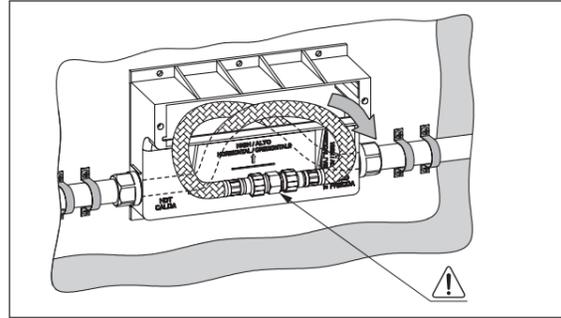


**注意**  
吐水口の高さは洗面ボウルの天端から150～200mm上がった位置になるように設置してください。

## 2. 接続部の確認

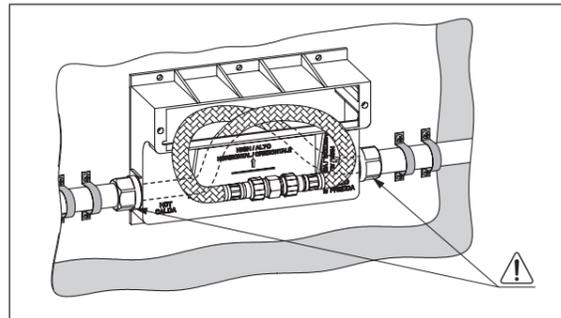


① プラスドライバーでスクリーブスをゆるめカバーを外します。

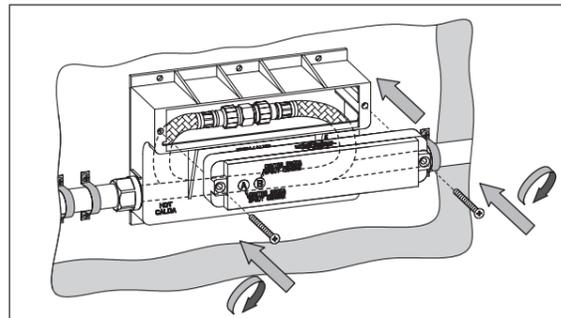


② 湯・水のフレキシブルホースがニップルで接続されているか確認します。

**注意**  
外れていると後からホースを取り出せなくなることがあります。



③ 給湯、給水が正しく接続されているか確認してください。



④ 確認が終わったら、カバーを戻しビスで固定します。アウターを取り付けるまでカバーは外さないでください。

## 3. 給水・給湯管内の清掃について

止水栓を取り付け後、商品を取り付ける前に必ず給水・給湯管内のごみ、砂などを完全に洗い流してください。

**注意**  
給水・給湯管内の清掃を行わない場合、給水・給湯管内のごみ、砂などがフィルターに詰まり、以下の事象が発生します。

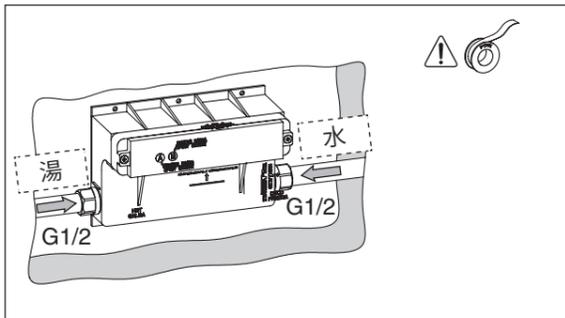
1. 吐水量が少ない
2. 温度調整がうまくできない

給水・給湯管内の清掃は必ず行ってください。

市販のフレキホースなどとバケツを準備し、止水栓に市販のフレキホースなどを接続し、止水栓を開閉してフラッシングを行い、給水・給湯管内のごみ、砂などを洗い流してください。

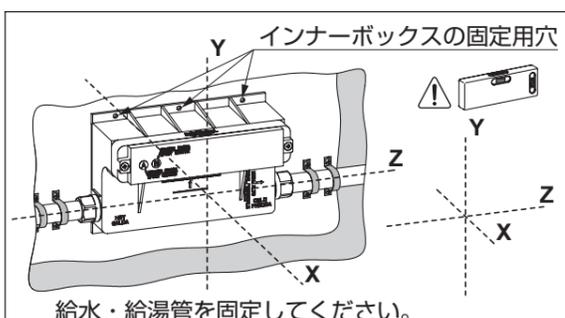
## 6 インナーの取付手順

### 1. 配管の接続



① 給湯・給水管を接続します。

**注意**  
シールテープを使用してください。

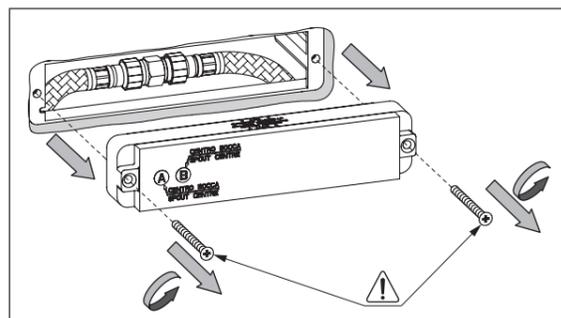


② インナーボックスをねじで固定します。

**注意**  
インナーボックスは水平・垂直になるように固定してください。インナーボックス固定用穴は上下3ヶ所ずつあります。

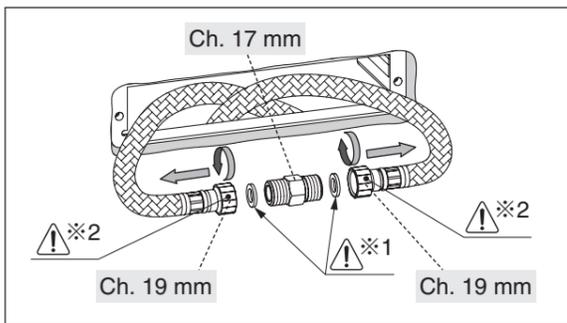
## 7 アウターパネルの取付手順

※手順のイラストはレタンゴロですが、アイスパも同様の手順です。



① プラスドライバーでスクリーブスをゆるめカバーを外します。

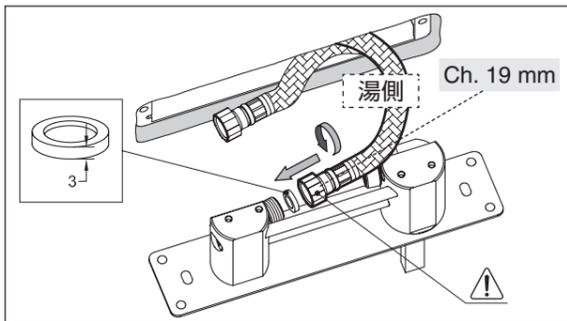
**注意**  
外したビスは捨てないでください。



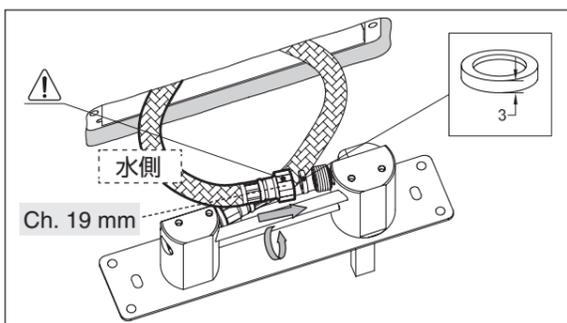
② 湯・水のフレキシブルホースをつないでいるニップルを外します。

**注意**

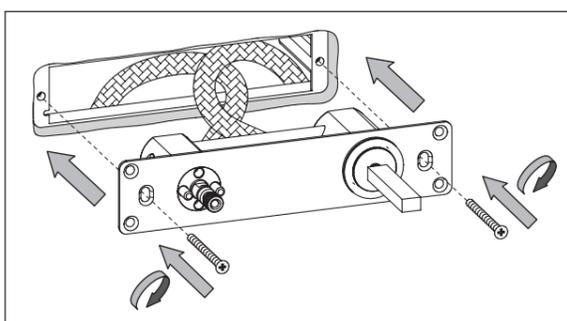
- ※1 パッキンをなくさないよう注意してください。
- ※2 工具は使用しないでください。



③ 湯側のフレキシブルホースをアウターパネルの吐水口側に手締めで接続した後、スパナ・モンキー等で増し締めしてください。



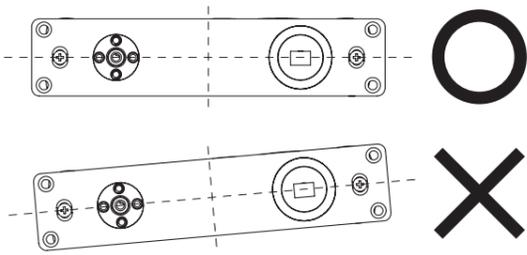
④ アウターパネルの操作レバー側に水（青色）のフレキシブルホースを手締めで接続した後、スパナ・モンキー等で増し締めしてください。



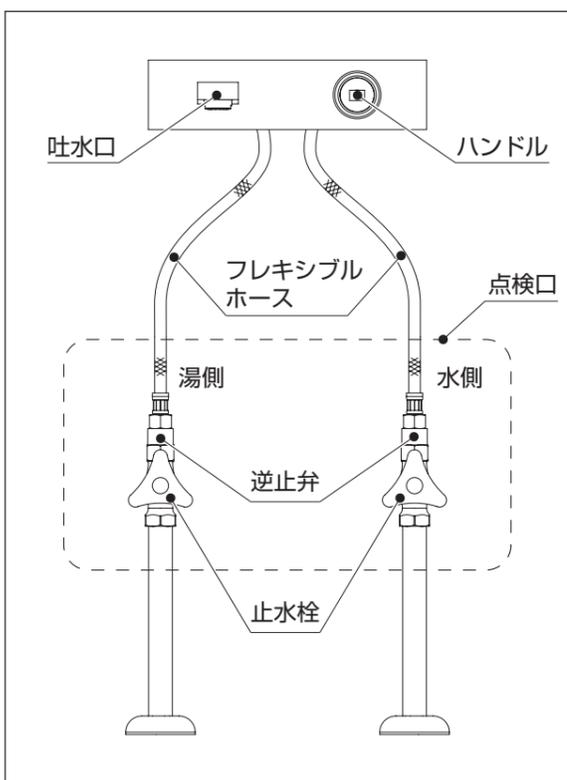
⑤ カバーを固定していたスクリービスで、アウターパネルを固定します。左右それぞれ3つ開いている穴の中央の穴を使用してください。（左図参照）

**注意**

アウターパネルが水平になるよう固定してください。



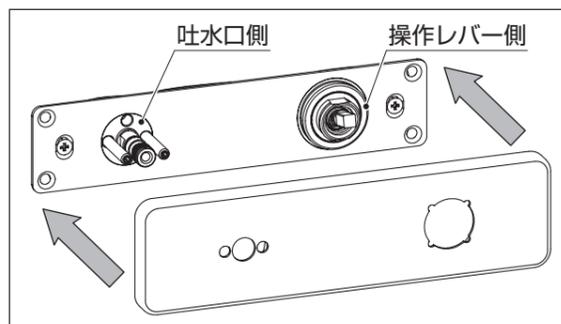
**※フレキシブルホース使用の施工例**



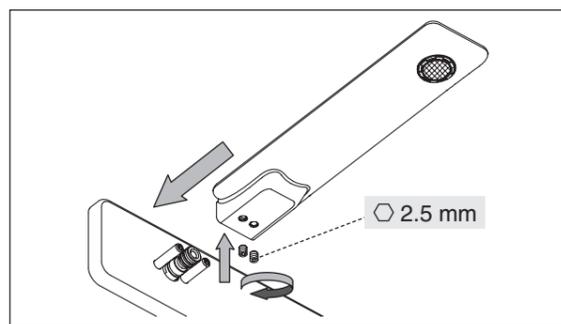
インナーパーツを使用しないで、フレキシブルホースのみで接続することも可能です。  
※フレキシブルホース及び逆止弁は別途ご用意ください。

## 8 アウターカバーの取付手順

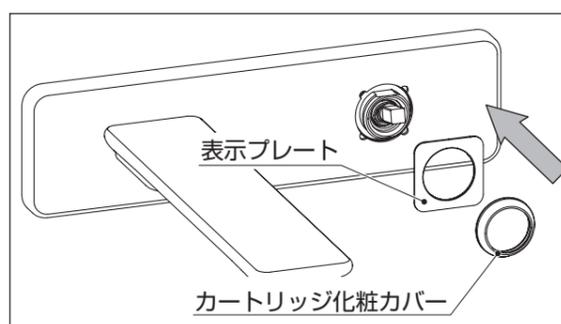
### 〈アイスパ〉



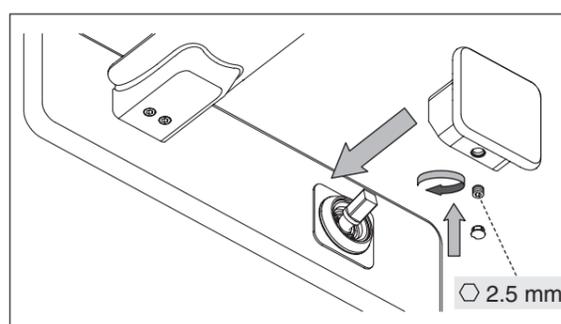
① アウターカバーをはめ込みます。



② アウターパネルの吐水口側に吐水口を差し込み、下から2.5mmのイモビス2ヶ所を締め付け固定します。

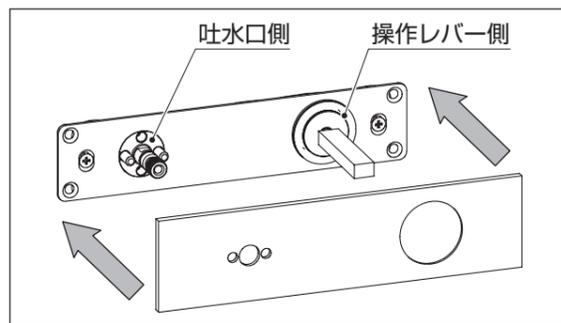


③ アウターパネルの操作レバー側に湯水表示プレートとカートリッジ化粧カバーをはめめます。

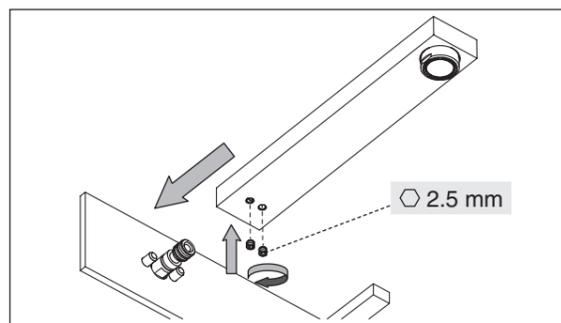


④ ハンドルを差し込み、下から2.5mmのイモビス1ヶ所を締め付け固定します。

### 〈レッタンゴロ〉



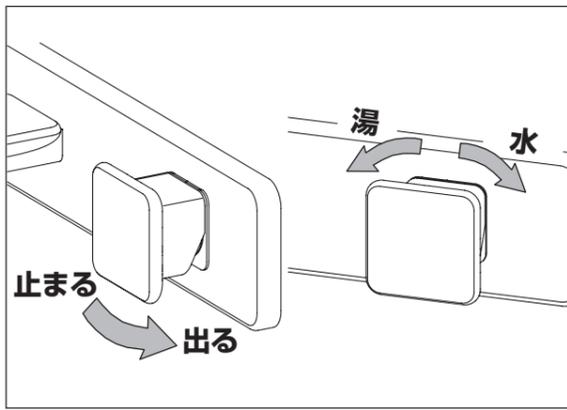
① アウターカバーをはめ込みます。



② アウターパネルの吐水口側に吐水口を差し込み、下から2.5mmのイモビス2ヶ所を締め付け固定します。

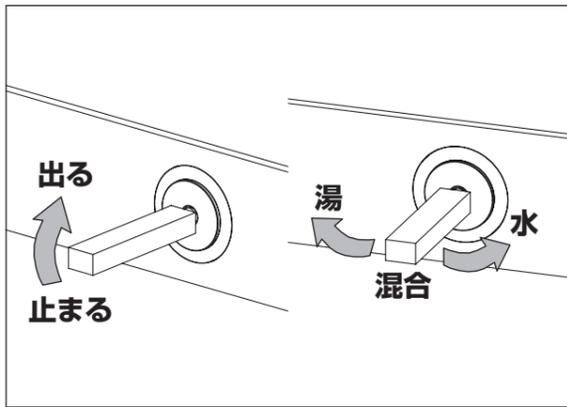
## 9 動作の確認

### 〈アイスバ〉



ハンドルを下へ押すと吐水し、上げると止水します。  
ハンドルを左へ回すとお湯が、右へ回すと水が出ます。

### 〈レッタンゴロ〉



レバーを上げると吐水し、下げると止水します。  
レバーを左へ向けるとお湯が右へ向けると水がでます。

## 10 引き渡し前の確認

工事が終了したら、湯・水の止水栓を開け、エアレーターを清掃し、各部に水漏れがないか、動作は正常かを確認してください。

現象	点検内容	処置
流量が少ない	圧力は十分か？	② 使用条件参照
	止水栓は十分開いているか？	流量の調節
	エアレーターにゴミ詰まりはないか？	エアレーターの掃除
	配管途中に大きな抵抗はないか？	配管の系統を確認する
水が止まらない	ゴミかみはないか？	ハンドルと止水栓の開閉でフラッシングをする
希望の温度が得られない	圧力は十分か？	② 使用条件参照
	流量調節はよいか？	止水栓で流量の調節
水栓本体がガタつく	ゆるみはないか？	③ アウターカバーの取り付け参照
ハンドルがガタつく	ゆるみはないか？	固定ビスを締め直す ※

※レバーハンドル裏側のキャップの中に固定ビス（φ 2.5 六角）があります。